



平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月10日

上場会社名 久光製薬株式会社

上場取引所

東・名・福

コード番号 4530

URL <http://www.hisamitsu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中富 博隆

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員IR室長 (氏名) 高尾 信一郎

(TEL) 03(5293)1714

四半期報告書提出予定日 平成24年10月12日

配当支払開始予定日

平成24年11月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第2四半期の連結業績 (平成24年3月1日～平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	71,932	4.0	13,248	0.3	16,481	3.6	9,334	31.7
24年2月期第2四半期	69,160	△2.7	13,214	△16.2	15,908	△11.0	7,087	△40.9

(注) 包括利益 25年2月期第2四半期 9,572百万円(60.7%) 24年2月期第2四半期 5,956百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第2四半期	108.96	—
24年2月期第2四半期	82.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第2四半期	203,628	155,775	76.0
24年2月期	192,838	149,263	76.9

(参考) 自己資本 25年2月期第2四半期 154,725百万円 24年2月期 148,226百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	35.00	—	35.00	70.00
25年2月期	—	35.00			
25年2月期(予想)			—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想 (平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	142,500	3.4	23,300	△10.2	30,200	△9.8	18,100	△1.8	211.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料 3 ページ「2. サマリー情報（その他）に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年2月期2Q	95,164,895株	24年2月期	95,164,895株
② 期末自己株式数	25年2月期2Q	9,495,824株	24年2月期	9,495,624株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年2月期2Q	85,669,186株	24年2月期2Q	85,783,734株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当資料のうち、将来の見通し及び計画に基づく予測には、不確実な要素が含まれ、変動する可能性があります。従って、実際の業績は現時点での当社の判断に対して異なる可能性もあります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

<売上高>

当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期比4.0%増の719億3千2百万円となりました。

国内市場において、医療用医薬品事業は、前年の震災で供給に一時的な支障を来した主力商品のケトプロフェン含有経皮鎮痛消炎剤「モーラステープ®」等の供給が回復したことに加え、前年8月に販売を開始したブプレノルフィン含有経皮吸収型持続性疼痛治療剤「ノルスパン®テープ」が売上に寄与し、前年同四半期比4.4%の増収となりました。一般用医薬品事業は、依然として厳しい販売競争が続いていることに加えて、前年3月に発売した「フェイタス®3.5α」の新商品効果が一巡したこともあり、前年同四半期比7.4%の減収となりました。

一方、海外市場においては、円高による為替換算の影響を受けながらも、ノーベン社の業績が堅調に推移したこと、さらには、積極的な広告宣伝活動を展開しているアメリカ及びインドネシア、ベトナム等の海外子会社の業績が好調に推移し、前年同四半期比14.7%の増収となりました。

<利益>

当第2四半期連結累計期間の営業利益は、4月の薬価改定等による影響で売上原価率が上昇したものの、売上の増加や販売費及び一般管理費の減少により、132億4千8百万円(前年同四半期比0.3%増)と増益になりました。なお販売費及び一般管理費につきましては、広告宣伝費等が増加したものの研究開発費等が減少し、326億6千9百万円(前年同四半期比0.7%減)となりました。

当第2四半期連結累計期間の経常利益は、164億8千1百万円(前年同四半期比3.6%増)と増益になりました。その主な要因は、持分法による投資利益が増加したためです。

当第2四半期連結累計期間の四半期純利益は、93億3千4百万円(前年同四半期比31.7%増)と増益になりました。その主な要因は、前年同四半期に震災による特別損失が発生したためです。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

<資産、負債、純資産の状況>

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して107億8千9百万円増加し、2,036億2千8百万円となりました。主な増減は、現金及び預金(39億7千7百万円増)や受取手形及び売掛金(58億6千3百万円増)です。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比較して42億7千6百万円増加し、478億5千2百万円となりました。主な増減は、短期借入金(27億1千4百万円減)や未払法人税等(21億1千2百万円増)、その他流動負債(37億1千2百万円増)です。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末と比較して65億1千2百万円増加し、1,557億7千5百万円となりました。主な増減は、利益剰余金(63億3千4百万円増)です。

<キャッシュ・フローの状況>

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて58億4千6百万円増加し、400億6千9百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、147億9千4百万円の収入(前年同四半期は90億2千7百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益160億2千5百万円や売上債権の増加額58億5千9百万円などによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、31億4千3百万円の支出(前年同四半期は112億5百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出23億5百万円や投資有価証券の取得による支出11億8千6百万円などによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、59億9千4百万円の支出(前年同四半期は74億6千5百万円の支出)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出26億7千3百万円や配当金の支払額30億円などによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

前回発表時(平成24年9月26日)の予想を変更していません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の算定方法

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しています。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,789	31,767
受取手形及び売掛金	33,635	39,498
有価証券	7,083	9,054
商品及び製品	7,249	7,308
仕掛品	367	283
原材料及び貯蔵品	4,935	5,106
その他	6,598	8,259
貸倒引当金	△202	△223
流動資産合計	87,455	101,055
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,385	18,677
その他（純額）	23,971	24,167
有形固定資産合計	43,357	42,845
無形固定資産		
販売権	7,893	7,361
のれん	5,286	5,038
その他	3,368	2,999
無形固定資産合計	16,548	15,399
投資その他の資産		
投資有価証券	34,549	34,319
その他	11,156	10,236
貸倒引当金	△228	△228
投資その他の資産合計	45,477	44,327
固定資産合計	105,382	102,572
資産合計	192,838	203,628

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,932	13,464
短期借入金	4,445	1,730
未払法人税等	3,839	5,952
返品調整引当金	198	276
賞与引当金	1,550	1,312
災害損失引当金	147	105
その他	9,019	12,732
流動負債合計	31,134	35,574
固定負債		
長期借入金	1,224	1,107
退職給付引当金	4,927	5,056
役員退職慰労引当金	1,230	1,260
その他	5,058	4,852
固定負債合計	12,441	12,277
負債合計	43,575	47,852
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,473	8,473
資本剰余金	8,396	8,396
利益剰余金	159,677	166,012
自己株式	△21,844	△21,845
株主資本合計	154,702	161,036
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47	△387
土地再評価差額金	3,459	3,459
為替換算調整勘定	△9,983	△9,383
その他の包括利益累計額合計	△6,476	△6,311
少数株主持分	1,036	1,050
純資産合計	149,263	155,775
負債純資産合計	192,838	203,628

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)
売上高	69,160	71,932
売上原価	23,047	26,013
売上総利益	46,112	45,918
販売費及び一般管理費	32,897	32,669
営業利益	13,214	13,248
営業外収益		
受取利息	32	33
受取配当金	212	232
受取ロイヤリティー	67	62
持分法による投資利益	2,427	2,869
その他	218	173
営業外収益合計	2,959	3,371
営業外費用		
支払利息	52	27
為替差損	79	89
売上債権売却損	9	12
貸倒引当金繰入額	95	—
その他	28	8
営業外費用合計	265	138
経常利益	15,908	16,481
特別利益		
国庫補助金	4,611	—
貸倒引当金戻入額	0	—
その他	3	1
特別利益合計	4,615	1
特別損失		
固定資産処分損	107	78
固定資産圧縮損	4,611	—
投資有価証券評価損	—	378
災害による損失	2,712	—
その他	487	—
特別損失合計	7,919	456
税金等調整前四半期純利益	12,604	16,025
法人税等	5,334	6,615
少数株主損益調整前四半期純利益	7,270	9,410
少数株主利益	182	75
四半期純利益	7,087	9,334

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,270	9,410
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△959	△423
為替換算調整勘定	△240	376
持分法適用会社に対する持分相当額	△113	209
その他の包括利益合計	△1,313	162
四半期包括利益	5,956	9,572
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,770	9,499
少数株主に係る四半期包括利益	186	72

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	12,604	16,025
減価償却費	2,651	3,433
のれん償却額	365	356
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	21	130
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	84	20
受取利息及び受取配当金	△245	△266
支払利息	52	27
持分法による投資損益 (△は益)	△2,427	△2,869
補助金収入	△4,611	—
固定資産圧縮損	4,611	—
災害による損失	2,712	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,566	△5,859
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,844	△120
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,082	1,502
その他	1,518	2,525
小計	17,009	14,907
利息及び配当金の受取額	3,301	3,940
利息の支払額	△50	△27
災害損失の支払額	△620	—
法人税等の支払額	△10,613	△4,025
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,027	14,794
投資活動によるキャッシュ・フロー		
長期性預金の増減額 (△は増加)	△1,000	500
有形固定資産の取得による支出	△8,292	△2,305
無形固定資産の取得による支出	△5,893	△27
投資有価証券の取得による支出	△662	△1,186
補助金の受入額	4,611	—
その他	30	△123
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,205	△3,143
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	661	△161
長期借入れによる収入	1,000	—
長期借入金の返済による支出	△2,669	△2,673
少数株主への配当金の支払額	△55	△59
自己株式の取得による支出	△3,317	△0
配当金の支払額	△3,033	△3,000
その他	△50	△99
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,465	△5,994
現金及び現金同等物に係る換算差額	△148	190
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△9,791	5,846
現金及び現金同等物の期首残高	37,654	34,222
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,862	40,069

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。